

# 令和6年度 中期経営計画取組状況評価シート

団体名	公益財団法人岡山市ふれあい公社		
基本事項			
当該団体所管課	保健福祉局 保健福祉部福祉援護課	資本金(千円)	100,000
出資額(千円)	100,000	出資比率	100.0 %

## 1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数		市職員	市退職者	その他	合計
	役員(常勤)	0	2	0	2
	役員(非常勤)	1	3	8	12
	正規職員	3	3	513	519
	合計	4	8	521	533

## 2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務データ(決算)		R4年度	R5年度	R6年度	前年度比	基準
	当期一般正味財産増減額(当期収支)	4,414	△ 54,528	11,520	+66,048	0以上
	累積欠損金額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産/純資産+負債)	41.2	37.8	34.4	△3.4	50以上
	財政的依存度(市財政支出/経常収益)	77.4	79.5	80.4	+0.9	前年度比減

(単位:千円)

市からの財政支出	税込	R4年度	R5年度	R6年度	年度の主な内容
	委託料	2,937,868	3,200,428	3,763,163	・放課後児童クラブ運営委託料 2,651,000 ・地域包括支援センター運営委託料 871,142 ・介護予防センター事業委託料 190,005 等
	指定管理料	1,130,175	1,145,590	1,154,841	・ふれあいセンターの管理運営 932,454 ・ウェルポートなださきの管理運営 142,550 ・ふれあい児童館の管理運営 79,837
	補助金	42,257	35,524	35,384	・ふれあい公社運営補助金 28,000 ・手話奉仕員養成事業補助金 2,928 等
	負担金	21,787	24,231	34,362	・派遣職員負担金 34,362
	合計	4,132,087	4,405,773	4,987,750	
経常収益		5,340,760	5,544,891	6,205,018	
市からの財政支出の割合		77.4%	79.5%	80.4%	

## 令和6年度の経営概況

介護保険事業において、サービス提供数の増加や特定事業所加算の取得などにより、介護報酬収益が増加。また、講座の受講者数が増え、自催事業収益も増加し、当期収支はプラスとなった。今後も継続して安定的な運営に努める。

### 3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和3年度～令和7年度）

<b>目標①</b>	<b>地域の福祉力を高める</b>					
取組内容	1 地域を支える人材の育成と活動の支援					
指標①	質の高い福祉人材の養成(福祉人材養成講座等の受講者)(単位:人)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		1,974	2,480	2,986	3,493	4,000
実績	773	840	1,240	1,652	1,826	
指標②	地域を支えるボランティアの養成(ボランティア養成講座人数)(単位:人)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		375	406	437	468	500
実績	175	133	184	235	264	
指標③	認知症サポーターの養成(認知症サポーター養成人数)(単位:人)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		3,648	3,786	3,924	4,062	4,200
実績	1,751	1,728	4,482	5,257	6,123	

<b>目標①</b>	<b>地域の福祉力を高める</b>					
取組内容	2 地域とつながる福祉の拠点づくり					
指標①	高齢者・障害者の通いの場づくり(高齢者・障害者対象の講座・イベント等参加者数)(単位:人)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		7,948	8,711	9,474	10,237	11,000
実績	3,692	4,037	4,911	5,258	7,038	
指標②	児童館利用者の満足度(単位:%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		85	86	87	88	90
実績	(未実施)	87	95	96	97	
指標③	施設利用者の満足度(単位:%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		85	86	87	88	90
実績	87	85	87	87	87	

<b>目標①</b>	<b>地域の福祉力を高める</b>					
取組内容	3 地域と取組む介護予防・健康寿命の延伸					
指標①	あっ晴れ！もも太郎体操 実施団体数(単位:団体)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		360	370	380	390	400
実績	357	392	421	451	397	
指標②	フレイル対策の普及啓発活動(単位:回)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		165	206	247	288	330
実績	(未実施)	32	66	206	227	
指標③	介護予防・健康寿命延伸への取り組み(健康づくりや介護予防に関する講座やイベント参加者数)(単位:人)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		116,331	123,498	130,665	137,832	145,000
実績	51,076	45,968	58,189	82,103	105,925	

<b>目標②</b>	<b>専門性を活かした福祉サービスを推進する</b>					
取組内容	1 福祉のコンシェルジュ機能の強化					
指標①	ふれあいセンター等での相談件数(地域包括支援センター 総合相談支援)(単位:件)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		56,552	57,164	57,776	58,388	59,000
実績	25,071	25,957	26,100	27,989	28,847	
指標②	ふれあいセンター等での相談件数(介護相談支援センター)(単位:件)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		300	350	400	450	500
実績	384	256	575	546	588	
指標③	ふれあいセンター等での相談件数(児童館 地域子育て支援拠点事業)(単位:件)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		777	782	788	794	800
実績	629	838	983	1,087	1,056	

<b>目標②</b>	<b>専門性を活かした福祉サービスを推進する</b>					
取組内容	2 地域を支える福祉サービスの提供・開発及び調査・研究					
指標①	共生型デイサービスへの移行(単位:%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		100	100	100	100	100
実績	50	100	100	100	100	
指標②	介護保険サービスや障害福祉サービスの利用者満足度(単位:%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		85	86	87	88	90
実績	90	91	91	89	97	
指標③	介護プラン作成数(単位:件)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		97,214	98,660	100,106	101,553	103,000
実績	97,210	100,843	100,884	102,873	106,477	

<b>目標③</b>	<b>組織の実行力を高める</b>					
取組内容	効率的な組織体制の構築、健全な経営の推進、地域福祉を担う職員の育成					
指標①	育児休業の取得率(単位:%)					
目標値(男性)	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		10	10	10	10	10
実績	0	17	25	100	20	
目標値(女性)	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		100	100	100	100	100
実績	100	100	100	100	100	
指標②	年次休暇の取得日数(単位:日)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		10	11	12	13	15
実績	10	10	11	13	13	
指標③	職員研修の受講(階層別研修 受講率)(単位:%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		100	100	100	100	100
実績	85	92	91	88	89	
指標④	職員研修の受講(福祉・医療等専門職のスキルアップ研修 受講回数) (単位:回※専門職1人につき)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		6	7	7	8	8
実績	4	5	7	8	8	

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価 <sup>※1</sup>	理由・備考 <sup>※2</sup>
目標① 地域の福祉力を高める	△	児童館満足度とあつぱれ！団体数は指標達成。一方で、施設利用者の満足度は、初の未達となり、その他の項目については目標値に届かないものもあるが、前年度からの利用者数等は概ね増加しており、オンライン講座の拡大など、引き続き市民ニーズを反映した受講しやすい環境づくりに努めていく。
目標② 専門性を活かした福祉サービスを推進する	○	介護相談支援センターや児童館での相談件数、介護保険サービス及び障害福祉サービスの利用者満足度、介護プラン作成数については引き続き目標値を達成となった。一方で、地域包括支援センターでの相談件数は、増加しているが目標値には未達だった。
目標③ 組織の実行力を高める	○	育児休業と年次休暇、専門職のスキルアップ研修については、目標値を達成。階層別職員研修の受講に係る目標は未達となった。

※1…令和6年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。  
 ※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題<sup>※</sup>をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等を行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>おおむね目標に対して達成できているが、一部未達の指標もあった。利用者満足度等はサービスに直結するため、引き続き施設の有用な活用・事業展開・ニーズの反映などについて一層の工夫を期待する。</p> <p>また、財政面において当期収支が令和5年度は大きく減少しているものの、令和6年度は黒字転化となった。引き続き長期的に安定した運営ができるよう所管課として状況を注視していきたい。</p>
--	--

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。